

- 氏名 : 南 桂史
- 会員番号 : PE-0314
- 専門分野 : Mechanical (Thermal and Fluid Systems)
- 保有資格 : Project Management Professional (PMP)

FE 試験受験 : 2012/10

PE 試験受験 : 2017/04

PE 登録 : 2021/11



1. はじめに

新入社員の時に会った米国エンジニアのほとんどが PE 保有者で、その時は PE というものを全く知らず、PE なんて何だろうと興味を持ってから約 10 年、2021 年にやっと PE に登録することができました。

2017 年に PE 試験に合格してから登録に向けて動き出すまで、転職を経験したり、仕事が忙しかったりで、なかなか重い腰が上がらず 4 年も経ってしまいました。一度、申請作業を始めると、「PE と名乗りたい！」との気持ちが強くなってきて、無事に登録まで辿り着くことができました。PE 試験は合格していて、まだ動けていないような方がいらっしゃったら、まずは登録に向けて動き始めてみることをお勧めします。私の場合は、思い立ってから PE 登録までは、約半年でした。ご参考に、以下に登録までの時系列を示します。

PE 登録までの時系列

- ・ 2021 年 5 月 : PE 申請に向けて動き出す
- ・ 2021 年 6 月 : 職務経歴書を作り始める。Reference になってくれる人を探し始める
- ・ 2021 年 8 月 : Reference PE 探しのため、JSPE エンジニアズサロンにて業務内容の発表
- ・ 2021 年 9 月 : テキサス州 PE ボードへ申請開始 (オンラインで申請)
- ・ 2021 年 10 月 : 各種必要書類の提出
- ・ 2021 年 11 月 : PE 登録連絡、スタンプ作成・登録申請
- ・ 2021 年 12 月 : スタンプ登録連絡

PE 申請作業にあたっては、諸先輩 PE の登録体験記が大変参考になり、申請を進める上で、困ったことは特にありませんでしたが、これから PE 申請される方に少しでも参考になればと、本登録体験記を寄稿させていただきます。皆様の参考になれば幸いです。

2. PE 申請の事前準備

PE は州に登録する必要がある、州によって PE 登録に条件が異なります。PE 登録申請するためには、まず、どの州に登録するかを決めなければなりません。私は、2021 年 5 月頃からどの州に登録しようか、調査を開始しました。結果的には、テキサス州を選びましたが、選んだ主な理由は、以下の 2 点です。

テキサス州を選んだ主な理由

- ・ JABEE（日本技術者教育認定機構）認定校であれば、学歴審査（Credential Evaluation）が不要
- ・ 最低 3 人の推薦人（Reference）の内、1 人は、日本の技術士でも可

各州の登録条件を調べるに当たって、一つ一つ条件を調べることは、かなり大変に思えたので、JPEC（日本 PE・FE 試験協議会）の WEB サイトにある「各州の登録条件」を参考にしました。JPEC は、日本から申請がしやすくなるよう、6 州（ケンタッキー、ノースカロライナ、テキサス、ミズーリ、ミシシッピ、テネシー）と MOU を締結しているようで、公開されている MOU の内容（※）を見て、テキサス州を選びました。申請に必要な条件、作業については次章で紹介します。

※ テキサス州 PE ボードの WEB サイトでは、JPEC とテキサス州が締結した MOU の内容は公開されていませんが、MOU に記載されている条件で申請して、問題無く PE 登録できましたので、テキサス州 PE ボードで MOU は有効だと思います。

3. PE 申請作業

PE 申請作業は、多くの書類を揃えなければなりません。抜けが無いよう、事前に何が必要かを整理しておいた方が良いでしょう。PE 登録のための条件や、申請に必要なものについては、テキサス州 PE ボードの WEB サイトに記載されています。ただし、複数のページに記載されているので、しっかり確認する必要があります。また、PE に関してテキサス州法で細かく規定されているので、登録に関連するところは、併せて確認した方が良いでしょう。テキサス州法も WEB サイトからダウンロードすることができます。

3.1. 学歴審査（Credential Evaluation）

私の卒業校は「JABEE 認定校」であったため、テキサス州での申請では学歴審査は不要でした。また、申請作業中に学歴審査について、テキサス州 PE ボードから問い合わせ等も特にありませんでした。学校から提出される書類で、JABEE 認定校を卒業していることが分かれば、問題無いと思います（私の場合は、修了証明書にその旨が記載されていました。JABEE 認定校であることが証明書類に記載されているかどうかは、卒業校に事前に確認しています）。なお、申請書上も、特に JABEE 認定校を卒業していることを記載する必要はありませんでした。

学歴審査が不要なことは、JABEE 認定校を卒業されている方にとって、とても有利な条件だと思います。他の方の体験記を読むと、シラバスの英訳に多くの時間を費やしているようです。すでに当時のシラバスは手元に無く、卒業校は現住所から離れているため、学歴審査の手間が省けたことは本当に良かったと思います。

3.2. 登録申請（Online Application）

登録申請は、テキサス州 PE ボードの WEB サイトからオンラインで申請します。申請書のフォーマットは、PDF ファイルをダウンロードできるため、事前にどのような情報を入力する必要があるか、見ておいた方が良いでしょう。

WEB 申請のために、最初にアカウントを作成しますが、アカウントを作成しただけでは申請開始とはなりません。

ん。全て記入し終えた後に、申請した時点から登録申請開始となります。記入した内容は途中で保存でき、後で修正することもできます。WEB 上の入力については、記入方法の説明があるため、特に迷うことはありませんでした。転職した方にご注意頂きたいのが、雇用契約（Engagement）の記入です。前の会社で働いていたことを証明してくれる方の連絡先を記入する必要があります。私自身、転職を経験しており、前職での先輩の了承を得て、連絡先を記入しました。後で聞くと、特に確認の連絡等は無かったとのことでした。

一度、登録申請を開始すると、45 日以内に申請に必要な資料をテキサス州 PE ボードへ提出する必要があります。過ぎた場合でも延長申請をすると、さらに 30 日の猶予が与えられるようです。テキサス州 PE ボードの WEB サイトに記載がありました。職務経歴書（SER）や推薦人（Reference）が揃っていない段階で登録申請してしまうと、かなりタイトなスケジュールになってしまうのでご注意ください。登録申請を始める前に、時間が掛かる提出書類は、準備しておいた方が良いでしょう。

提出書類は、作成したアカウントにログインすると、レビュー中などのステータスを確認することができます。

3.3. 犯罪歴記録確認（Criminal History Record Check）

テキサス州 PE ボードでは、IdentoGO という米国の機関に指紋を登録する必要があります。IdentoGO の指紋登録の方法については、テキサス州 PE ボードの WEB サイトに、要領が載っています。

テキサス州 PE ボードへの WEB 申請でアカウントを作成すると、申請者番号が発行されるので、この番号を使って Identogo の登録を進めることができます。米国在住であれば、IdentoGO 登録センターで指紋登録できるようですが、日本からは専用の用紙（FBI の FD-258 という指紋登録用紙）を郵送しなければなりません。FD-258 は Amazon で購入しました。指紋は、他の体験記を参考にして、警察で採取してもらいました。事前に県警本部に指紋採取について問い合わせると、平日の受付時間内であれば、特に予約は不要のようで、実際、県警本部へ行くと直ぐに対応してもらえました。ただし、FD-258 には指紋採取者のサイン欄がありますが、警察ではこの欄にサインはしてもらえませんのでご注意ください。空欄で提出しても、IdentoGO での登録は問題ありませんでした。FD-258 の項目が略語で書かれていて、記入内容がよく分かりませんでした。Google で検索すると記入例が出てくるので参考になると思います。

FD-258 は、IdentoGO の申請用紙（IdentoGO の WEB アカウントから印刷）と共に EMS で郵送しました。郵送してから登録されるまでは、約 1 か月かかりました。無事に Identogo での登録が完了すると、IdentoGO からテキサス州 PE ボードへ直接、結果が連絡されるようです。

3.4. 職務経歴書（SER : Supplementary Experience Record）

私はシラバスの英訳が無かったので、職務経歴書（SER）の作成に最も時間を費やしました（約 1 か月）。テキサス州 PE ボードの WEB サイトに、SER の記載例がありますので、どのようなことを書けば良いのか参考になります。SER は、これまでの自身の業務上の技術経験を記述しますが、以下の点に気を付けました。

SER の内容で気を付けた点

- ・ どのような目的でその業務を行ったかが明確となっているか
- ・ 技術経験の内容は、技術的で、かつ、具体的に記述できているか（ある期間に行った業務を羅列するのではなく、具体的な事例を挙げて業務内容を記述した）
- ・ その業務を行った結果として、どのような成果が得られたか

- ・ 専門外の人を読んでも理解できるか

SER は、業務内容毎に作成し、合計 3 通を作成しました。私は転職を経験しており、前職分で 2 通、現職分で 1 通としました。テキサス州 PE ボードの WEB サイトでは、SER は 6~12 ページが適切との記載がありましたので、これを最低クリアできるよう、最終的には 3 通合計で 7 ページの SER を作成しました。各 SER の英語の文章量は、A4 用紙で 1~2 枚程度でした。

各 SER には、推薦人 (Reference) の署名が求められており、私の場合は、3 人の推薦人にそれぞれ SER1 通ずつ署名をもらいました。

なお、PE 登録要件の一つに、卒業後に 4 年以上の技術経験が必要なため、SER に記述する技術経験の合計期間は 4 年以上となるように作成する必要があります。また、JPEC とテキサス州が締結した MOU には、2 年以上の米国での業務経験、または、米国規格や米国のエンジニアリング実務の経験が必要との記載があります。幸いにも数年間、米国の企業と仕事した経験があったので、その時の技術経験を SER で説明しました。

3.5. 推薦人 (Reference)

推薦人について、テキサス州では最低 3 人の米国 PE に推薦してもらう必要があります。推薦人は、一緒に働いている必要は無く、申請者の技術経験を評価できる人であれば良いようです。PE 登録申請しようとしたものの、知り合いに 3 人の米国 PE がいなかったため、推薦人を探すことから始める必要がありました。

推薦人について JSPE に相談したところ、エンジニアズサロンにて業務内容を発表して、自分の技術経験を知らせてもらった上で推薦人になってくれる人を探した方が良いとのアドバイスを頂きました。そしてエンジニアズサロンで発表させて頂いた後の懇親会にて、推薦人になってもらえるようお願いして、2 人の推薦人を確保できました。アドバイス含め、ご協力頂きありがとうございました。

もう一人の推薦人については、会社の同じ部署にいた日本の技術士の方をお願いしました。2 章で少し触れましたが、JPEC とテキサス州が締結した MOU の中で、3 人の推薦人の内 1 人は日本で PE と同等の資格を持っている人でも良いとの記載があったため、日本の技術士の方でも問題無いと判断しました。なお、日本の技術士の方に推薦人になってもらう場合、英文の証明書を取り寄せてもらう必要があります。

推薦人の方には、推薦状 (Reference Statement) を記入してもらう必要があります。推薦状では、申請者との関りや、申請者が PE としての能力を有しているかどうかなどを書かなければなりません。

3.6. 倫理試験 (Ethics Exam)

PE 登録のためには、倫理試験に合格する必要があります。登録申請後、テキサス州 PE ボードの WEB サイトから倫理試験を受けることが可能です。紙ベースで回答結果を送ることもできるようですが、WEB だと複数回受験でき、結果も試験後にすぐ分かるので WEB で受験した方が良いと思います。

試験問題はテキサス州 PE ボードの WEB サイトでダウンロード可能で、事前に解答を用意してから、WEB での受験に挑戦しました。問題は、テキサス州法の内容に関するもので、じっくりと州法を読む必要があります。問題は 25 問あり、この内 23 問以上 (92%以上) 正解しなければなりません。初回で 21 問位正解できたので、すぐに合格できるかと思いましたが、結局 7 回位挑戦しました。

試験結果は自動的にボードへ通知されるようですが、すぐに提出書類のステータスが確認できるページに反映されなかったため、念のため、試験結果が表示された WEB ページを印刷して郵送しました。

3.7. FE/PE 合格証明

FE/PE 合格証明を州 PE ボードへ送付する必要がありますが、テキサス州の場合は、**My NCEES の WEB サイトから直接送付することができます**。My NCEES の Multi-State Licensure から、Exam and License Verification で FE/PE 試験結果の確認リクエストをテキサス州 PE ボードへ送ります。リクエストを送った後、しばらくしたらテキサス州 PE ボードのアカウントページのステータスに反映されました。

3.8. 就労資格 (Eligibility to Work)

PE 登録申請のためには、米国での就労資格の証明が求められます。過去の体験記を参考に、米国での就労資格を得なければテキサス州 PE に求められる役務を提供しない旨を宣言するレターを作成し、テキサス州 PE ボードへ提出しました。特に問合せ等無く PE 登録されたため、本対応で問題無いようです。

3.9. 英語能力証明

テキサス州では英語能力証明のため TOEFL の試験結果が求められていますが、会社の Executive Director からの保証があれば、TOEFL の試験結果は不要となります。英語能力は問題無いという旨のレターを作成し、上司のサインをもらって提出しました。

3.10. 成績証明書、卒業・修了証明書

成績証明書、卒業・修了証明書については、出身校から直接、英文のものをテキサス州 PE ボードへ提出してもらいました。証明書関係は、学校から直接、ボードへ提出してもらう必要があります。

私は工業高等専門学校（高専）を卒業し、同校専攻科を修了しているため、大学とは異なり学校から学士が授与されておらず、学位授与機構より学位を授与されています。高専専攻科の修了証明書では、学位を保有していることが証明できないため、学位授与機構より証明書を送付してもらいました。高専のシステムは米国にはないため、説明を求められるかと考えていましたが、特に問合せ等無く受理されました。

4. EMS での送付について

2021 年 1 月 1 日（金）から通関電子データの送信が義務化されたことに伴い、**手書きの EMS ラベルでの郵送は引き受けてもらえない可能性がありますので、注意が必要です**。日本郵便の案内を読む限り、書類は対象外のようにも読めますが、日本郵便のサイトからラベルを作成した方が確実かと思います。

また、コロナの影響だと思いますが、約 3 日で米国に届くはずが、実際にはどれも 1 週間程度は掛かりました。提出書類は期限に余裕をもって郵送する必要があります。

5. PE スタンプ登録作業

PE 登録後、PE スタンプの登録が必要となります。PE スタンプは、米国で PE スタンプを製作販売している「PE Stamps」から購入しました。WEB サイトから購入を進めていくと、日本の郵便番号がエラーとなり購入まで進めませんでした。本トラブルについてメールで問合せすると、WEB に入力した購入内容の画像を送付して欲しいとのことで、言われた通りにメールを送ると、無事に購入することができました。

6. おわりに

PE 登録申請作業は、多くの書類を準備する必要がありますが、テキサス州 PE ボードの WEB サイトや、PE 登録体験記をしっかりと確認すれば、着実に進めていくことができます。PE 登録証明書を受け取ると、ついに PE を名乗れるのかと感慨深い気持ちになりました。PE を登録するために、多くの方に協力してもらったこともあり、PE として恥ずかしくないような仕事をしなくてはと、身が引き締まる思いにもなりました。

最後になりますが、私の PE 登録のためにご協力頂いた方々に感謝申し上げます。

以 上